

田奈・奈良中学校第二方面校 開校準備委員会ニュース

第5号 平成20年11月12日

第5回開校準備委員会 開催

- 平成20年10月21日(火)午前10時から
- 田奈小学校図書室にて

青葉区役所及び青葉警察署に対して提出する第二方面校の通学安全要望について検討を行い、要望内容について決定しました。

第5回開校準備委員会の説明・協議内容

- 1 通学安全に関する要望について
- 2 その他

当日の様子



1 通学安全に関する要望について

通学安全調査報告について

委員会に先駆け、9月16日に第二方面校学区内の現地調査を行い、通学安全上の課題箇所の点検を行いました。調査の概要について、事務局から委員の皆様へ報告を行いました。

【事務局からの報告】

- 通学安全要望の検討にあたり、田奈中・田奈小・奈良中・奈良の丘小の4校長に依頼し、事前に想定通学路を設定しました。
・委員会の席で、田奈中の金子校長と奈良中の木村校長から、想定通学路について説明がありました。
- 調査概要について
・調査当日は、「田奈中・田奈小・奈良中・奈良の丘小のPTA役員、田奈中・奈良中・奈良の丘小の校長、青葉区土木事務所職員、青葉区学校支援地域連携担当課長、学校計画課職員」のメンバーで想定通学路周辺を点検し、その後あかね台自治会館にて話し合いを行いました。
- ※ なお、防犯上の観点から、想定通学路のニュース掲載については控えさせていただきました。
(事務局)

【委員会での主な意見】

- ☆ 小学校には通学路がありますが、中学校にはありません。想定通学路を設定する理由を説明してください。
- 中学校については、小学校とは異なり通学路の設定自体がそもそもありませんが、通学安全・防犯を考え、具体的な検討を行うためには想定通学路を設定し、実際に現地調査を行い、課題箇所の点検を行う必要があります。新設校の通学に関する指導は、新設校の学校長が決定した後に、新設校の学校長のもとで行われることとなりますが、今回は、田奈中・田奈小・奈良中・奈良の丘小の4校長にお願いし、想定通学路を設定していただきました。
(事務局)

通学安全に関する要望抽出にあたっての考え方について

通学安全に関する要望については、次のような考え方にに基づき、抽出を行いました。

【事務局からの提案】

- 小学校のスクールゾーン対策協議会からの要望項目との整理について
基本的に、田奈小・奈良の丘小の両スクールゾーン対策協議会で要望が提出済みの項目については、今回の要望の項目としては除き、要望書の前文の中に「なお、既に田奈小学校及び奈良の丘小学校のスクールゾーン対策協議会で要望している改善項目についても、早期に対応をされることを併せて要望します。」という文言を入れることで、再度要望することとする。
- 要望項目の抽出基準について
 - ① これまで通学路となっていなかったが、新たに新設校への通学路として想定されるルート上の課題箇所
 - ② これまで通学路となっていたルートで、新設校の開校に伴い新たな課題が生じることが想定される箇所以上の2点に絞って要望の抽出を行うこととする。

【委員会での主な意見】

- ☆ スクールゾーン対策協議会からの要望内容については、今回の要望書の中でも要望する必要があるのではないのでしょうか。
- 既に要望済みの内容については、今回は要望書の前文の中で、改めて早期対応を要望するという形で整理した案を説明させていただきました。(事務局)

通学安全に関する要望書案について

通学安全に関する要望項目及び内容について、田奈地区及び奈良地区のPTA代表の方から委員へ説明後、議論を行いました。

【委員会での主な意見】

- ☆ 奈良地区要望①番の道路周辺は家が少ないため、部活動を終えて帰る時間帯は暗く、防犯上不安があるので、要望が通ることを願っています。
- ☆ スクールゾーンの要望についても、通学安全に関する要望書に入れた方が良いと思います。
→ スクールゾーン要望については、要望書の前文の中で、改めて早期対応を要望するという形で整理させていただきたい。
青葉区長には、私から委員会でのご意見を伝えつつ、要望書を提出したいと思います。(委員長)
- ☆ 外灯については、防犯面からすれば設置の方が望ましいですが、農家にとっては農作物に影響があるということで、外灯を撤去した事例も2箇所あります。田奈地区要望①番の農道に外灯を設置することになれば、農家の作物に影響が出ることが予想されます。田奈地区要望④番の杉山神社前については、要望書の中で信号機の歩行者横断時間の延長を求めています。実際には、朝は道路が渋滞している状態です。
田奈地区の都市計画道路が完成すれば、田奈地区からあかね台中学校までの最短ルートになるので、自治会から早期の都市計画道路完成について要望を出しています。
通学安全の要望の主旨はよく理解していますし、これを否定するということではありませんが、児童・生徒の通学安全のみを考えて対応をするということではなく、委員の皆さんには多方面から地域の状況をとらえていただき、通学安全について考えていただきたいと思います。
- ☆ 通学安全の要望書には想定通学路内・外の記載がありますが、区別をする理由があるのでしょうか。中学生は、いろんなところを通ると思いますので、区別はつけない方が良いと思います。
→ 中学校には、通学路自体はありませんが、通学路に関する指導は行っています。例えば、中学生は帰る時間もばらばらなので、暗くなったら特定のルートを下校時の通学路として使用しないよう指導をしています。通学安全は大切ですが、田奈中学校は長年、地域の方に見守っていただき、通学安全上の問題に取り組んでいます。地域全体で子どもたちの安全をはぐくむという視点も大事だと思います。(田奈中学校金子校長)
- ☆ 想定通学路の内、外に分けることで、優先順位が変わることはありますか？
→ ありません。(事務局)

上記の意見を考慮した上で、検討をすすめました。

また、奈良地区から第二方面校の通学路の指導に関する要望が寄せられたため、奈良中学校木村校長から次のような回答がありました。

【通学路の指導に関する要望】

ヴェルディール裏からあかね台まで続く尾根緑道を通学路として利用しないよう指導して欲しい。
また、奈良地区要望①番の道路を通学する際には東側ではなく西側を利用するよう指導して欲しい。

【奈良中学校木村校長からの回答】

新設校の通学路については、新設校開校後、新設校の学校長が指導する内容になります。前例によれば、開校前年度までには、開校準備担当が設置され、新設校の開校準備事務を行う予定ですので、寄せられた要望については、当面の間、奈良中学校から指導し、その後開校準備担当に引継ぎを行います。

通学安全に関する要望書案の次の箇所の修正について、議論が行われました。

【修正の議論が行われた箇所】

1 奈良地区要望⑤番「奈良2丁目から恩田駅に向かう歩行者専用道路」

☆ 要望書案では、⑤番が想定通学路外となっているが、生徒がよく利用することが想定されるため、想定通学路内とした方が望ましい。

2 田奈地区要望②番「県道139号真光寺長津田線(中恩田橋交差点)～川崎町田線(田奈小学校入り口交差点)～JA脇の道(恩田川との交差点)」

☆ 要望書案では、②番の範囲は、「県道139号真光寺長津田線(中恩田バス停)～川崎町田線(田奈小学校入り口交差点)～JA脇の道(恩田川との交差点)」としているが、夕方生徒があかね台から帰る際の通学路として杉山神社前から中恩田橋交差点を通る道を利用することが想定されるため、要望範囲を延長し中恩田橋の交差点までとしたい。
また、要望書の中で、②番の要望内容を道路の整備としているが、歩道整備についても併せて要望したい。

上記2点を修正し、次頁のとおり要望書を取りまとめることとした。

通学安全に関する要望書の提出について

委員長から10月29日付けで、青葉区長宛に提出しました。

平成20年10月29日

青葉区長
青葉警察署長

田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会
委員長 井上 太市

田奈・奈良中学校第二方面校の新設に伴う通学安全に関する要望書

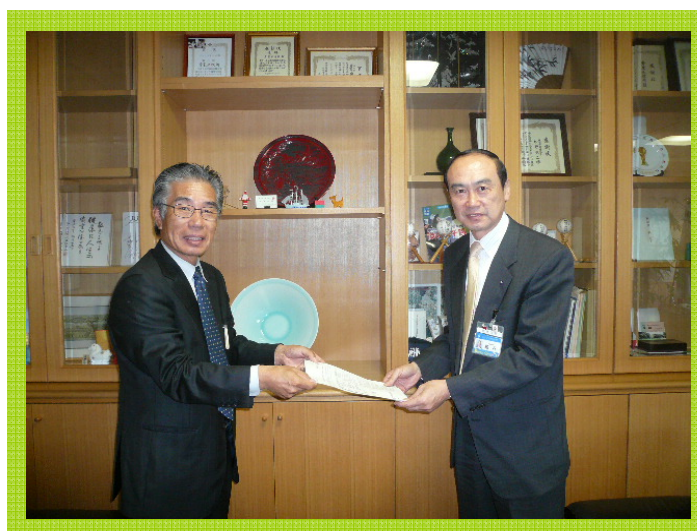
田奈・奈良中学校第二方面校の開校にあたりましては、自治会・町内会、PTAからなる「田奈・奈良中学校第二方面校」を設置し、通学区域、校名、新設に伴う通学安全対策等について検討を重ねてまいりました。

その結果、田奈・奈良中学校第二方面校の学区内の道路等について、次のとおり課題点が挙げられましたので、対応されることを要望します。

なお、既に田奈小学校及び奈良の丘小学校のスクールゾーン対策協議会で要望している改善項目についても、早期に対応をされることを併せて要望します。

場所		要望内容	改善理由(現況説明)	
奈良地区	想定通学路内	①奈良3丁目交差点からあかね台・セブンイレブンへの道(両側)	<ul style="list-style-type: none"> ・照明設備(スーパー防犯灯等)の設置 ・ガードレールの設置 ・店舗出入りにカーブミラーの設置 ・草刈り・樹木剪定 ・セブンイレブン交差点付近の水はけ改善 ・奈良3丁目交差点にスクールゾーン表示 	<ul style="list-style-type: none"> ・サンドラッグ側、ツタヤ側どちらの歩道も共に木が生い茂り、薄暗く危険な場所がある。 ・街灯が車道側を向いており、歩道側を照らしていない。 ・ツタヤ付近の店舗前に常に社有車が乗り上げている場所がある。 ・ツタヤ側歩道には常に水が染み出てぬかるんでいる場所がある。
		②奈良2丁目バス停付近～グラン・ジャルダン 東南交差点	<ul style="list-style-type: none"> ・横断歩道の整備 ・スピード制限(20～30km/h) ・信号機の設置(押しボタン式信号機でも可) ・入り口に看板・防犯灯設置(夜間注意等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・この交差点はグランジャルダン東南角交差点から、2丁目信号に向かって下り坂でカーブしているため見通しが悪く、スピードを出している車の通行が目立つ。付近にはバス停があり、子供の飛び出しや一般の方の横断が多く大変危険である。
		③グラン・ジャルダン 北東角付近	<ul style="list-style-type: none"> ・石畳横断歩道の再塗装 	<ul style="list-style-type: none"> ・石畳横断歩道と交差点との識別が明確でないため、車が見過ごし一時停止しない事が多い。
		④アメニティ沿いの道	<ul style="list-style-type: none"> ・入り口に看板・防犯灯設置(夜間注意等) ・サンドラッグ脇の路面表示(止まれ)の再塗装 ・照明設備の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き込まれる危険が考えられる ・日中でも人通りが少ない上、薄暗く草丈も高いので視界が悪い。
		⑤奈良2丁目から恩田駅に向かう歩行者専用通路	<ul style="list-style-type: none"> ・草刈り 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬、日没の早い時期に、部活動を終えて中学生が帰宅する時間帯等は心配な点が多いと思われる。 ・夏には線路脇の草丈がかなり高くなり、視界を遮ることも不安である。 ・線路を跨いで恩田駅に向かうこの道は、両側に田畑が在り民家まで離れている上に、人通りも少なく街灯もまばらである。
田奈地区	想定通学路内	①農道	<ul style="list-style-type: none"> ・照明設備の充実 ・歩道の整備 ・進入禁止の徹底 ・パトロールの強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路として想定されるが、街灯がほとんどない。 ・早朝、夕方の通行は、生徒及び近隣住民にとって不安。 ・農作物に影響の少ない街灯の設置及び設置場所の考慮が必要。 ・歩道が片側しかなく、ガードレールもない。 ・あかね台方面から田奈小学校に向かう児童と、田奈方面からあかね台中学校に向かう生徒がすれ違う際に十分な幅がない。 ・両サイドに歩道の設置を希望。 ・他道路からの進入が禁止されている時間帯でも、わき道からの進入が多いため、進入禁止の徹底を希望する。 ・近隣農家の生活道路でもあるため、安易な進入禁止表示は避けるべき。 ・人通りが少なく、防犯面の不安がある。 ・中学生は部活動等で帰宅が遅くなる。
		②県道139号真光寺長津田線(中恩田橋交差点)～川崎町田線(田奈小学校入り口交差点)～JA脇の道(恩田川との交差点)	<ul style="list-style-type: none"> ・道路(歩道を含む)の整備 ・横断歩道、歩行者用信号機の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・田奈小学校入り口交差点～中恩田橋交差点間の道の歩道は狭く、すれ違い不可能。 ・田奈小学校入り口～あさやま地区間の道の歩道は狭く、水はけも悪い。 ・早急な道路整備を希望する。 ・現状は2箇所しか横断歩道がないが、4箇所を設置を希望する。 ・歩行者用信号機の設置を希望する。

田奈地区	想定通学路内	③あかね台1-24と2-11の間	・横断歩道、歩行者用信号機の設置	・現状は2箇所しか横断歩道がないが、4箇所設置を希望する。 ・近隣保育園への送迎車両が増えている。 ・押しボタン式信号機の設置を希望する。
		④杉山神社入口 ⑤神明社入口	・信号時間の延長	・歩道が狭く、朝の登校時間等は常に子ども達が歩道沿いに溢れている。 ・信号の時間延長を希望する。
		⑥恩田川沿いの道	・照明設備の充実	・街灯の設置を希望する。
		⑦堀の内橋付近	・横断歩道の設置	・田奈方面から成瀬方面に抜ける川沿いの遊歩道で、中学生だけでなく、近隣住民も多数使用する。 ・交通量が多い。 ・横断歩道の設置を希望する。
	想定通学路外	—	・バス路線の新設	・あかね台中学校はケアプラザを併設するため、生徒及び使用者の交通手段として路線バスが必要。 ・現在の十日市場～奈良北団地路線の見直し、または田奈駅から中恩田橋、あかね台入り口、あかね台、奈良、奈良北団地に抜ける路線の新設を希望する。
	—	・スクールバスの導入	・部活動のため早朝・夕方登下校する生徒の通学安全を確保する必要がある。 ・路線バスの使用は交通費がかかるため早朝、夕方のスクールバスの運行を希望する。	



2 開校準備委員会事務局からのお知らせ

田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会については、今回の委員会で終了させていただきます。

これまでご協力いただき、誠にありがとうございました。



横浜市教育委員会の基本方針、田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会の検討内容等はホームページでもご覧いただけます。

- ・基本方針 http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/gakku/gakku_houshin.pdf
- ・田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会 <http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/>



発行：田奈・奈良中学校第二方面校開校準備委員会事務局